

# 公民館報 まつもと

発行  
2020  
1/30

●問い合わせ 中央公民館  
TEL 32-1132 FAX 37-1153  
●編集 公民館報編集委員会  
●印刷 株式会社プラルト



シリーズ 受け継ぎ伝える松本のたから 47

## 150mの歩行者専用道路に集う 松原地区のシンボルを生かして…

### 松原モールに 電飾輝く

12月21日、松原ショッピングモールで、住民有志がつくる「松原有志プロジェクト」主催のイルミネーションイベントが開催されました。松原地区は30番目にできた新しい地区です。人びとが集える場所として、歩行者専用道路があり、そこには時計台やガス灯が建っています。松原を象徴する場所として、イルミネーションで飾りにぎわいを演出して、これからも住民の集う場所になります。





夢ピアノ弾き初め!

# 楽都松本駅に夢ピアノ

皆さんは、どんな楽器を演奏できるようになりたいですか? ある調査によれば、2位のギターや3位のドラムより、半数近くの人がピアノを弾けるようになりたいと答えました。そんなピアノが松本駅に設置されています。

駅構内に入るやいなや、頭上から音楽が舞い降りてくるのを知る人はどれほどいるでしょうか? ショパンやモーツァルトのクラシックからジャズ、アニメやゲームミュージック、それも、ピアノが奏でる音。年齢問わず、人びとが集う場所になった駅ピアノ。

## 始まりは一つの発案から

去年の2月、とある会社の会長で、世界的な慈善団体で職業奉仕の理念を掲げる国際

ロータリーのクラブとして長野県で最初に誕生した松本ロータリークラブの会長(当時)をしていた折井正明さんの元へ、友人であり、プロ顔負けのピアノリストでもある相澤徹医師から「駅にピアノを置いたらどう?」と発案がありました。

以前訪れたアムステルダム駅のピアノに感銘を受けた折井さんは、子どものころピアノを習ったこともあり、友人と同様、ピアノ愛好者です。折井さんは友人の発案を快諾、クラブメンバーに相談、計画はさまざまな業種のメンバーの協力もあり、この年のロータリー財団の地区の補助金事業となりました。

## 動き出した夢

ただ、駅にピアノを置くことはたやすくありませんでした。国際ロータリー(第2600地区=長野県)のロータ

リー財団委員会にプランを申請。許可されたら、財団からの補助金に、クラブの事業資金と個人からの寄付を合わせて、松本駅にピアノを設置する構想が歩きだしました。駅の自由通路に置くからといっても駅の管理ではありません。かといって、ロータリー財団の管轄かといえば、またこれも少しニュアンスが違います。

折井さんは考え、「一般社団法人・まつもと夢ピアノ」を立ち上げました。ようやく動きだした事業への喜びに浸る暇もなく、念願のピアノも手に入れなければならないし、調律はどうするか、といった課題はまだありました。

しかし、夢ピアノの縁で人と人との繋がりが広がり、大手ピアノメーカーと地元特約店の協力などもあり、とても程度の良い中古ピアノを入手、さらに、嬉しいことに一級調律師をしている人が松本ロータリークラブのメンバーになってくれたのです。こうして、友人である発案者の医師や、折井さん、松本ロータリークラブメンバーのピアノへの想いが一つになっていきました。

## 夢ピアノのいま

8月8日、鍵盤の日に行わ

れたチャリティーイベントは好評でした。新聞やテレビにも取り上げられたおかげで瞬く間に夢ピアノは知れ渡り、一般の人が鍵盤に触れ音を奏で、今や、ユーチューブにも演奏風景がアップされるようになったのです。

ピアノを愛する折井さんや仲間の夢が叶いました。そして、一般の人も夢を紡ぎはじめました。一つのエピソードとして、昔ピアノを習っていた高齢のご婦人が「もっと練習して、ここで弾くのが夢なんです」とおっしゃったとか。折井さん曰く、「夢ピアノは、どんな人でも自分の夢を紡ぐように楽しみ、周りの人と楽しみを共有できるもの。ピアノ



出番を待ちます、夢ピアノ



(撮影:2020.1.1 縄手)

## ちよこつと 松本さんぽ

### ～一年の計は元旦にあり～

令和2年を安泰に過ごせるように願い、希望と幸せを願う年の初め。ダルマ市は人それぞれの想いを“だるま”に託して、新春を祝う恒例の儀式でしょうか。今年も無事に過ごせますように...との気持ちを背負う、ダルマさんにも幸あれ!!

第35回公民館研究集会 令和元年度地域づくり市民活動研究集会

# 未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い

【テーマ】(楽しく+前向きに)×みんなの実践 = 地域の未来

●期日：2月16日(日) ●会場：松本市中央公民館 (Mウイング)

### 【日程】

9:00	9:30~10:00	10:00~11:00	11:00~12:30	12:30~15:30	15:45~16:30
受付	開会式・表彰	基調講演	市民活動商店街/休憩・昼食	分科会	まとめの会

### 【内容】

#### ①開会式・表彰式

公民館活動功労者を表彰します。

#### ②基調講演

演題 「町内公民館からはじめるコミュニティづくり」

講師 東京大学大学院教育学研究科 牧野 篤 教授

#### ③分科会

- 第1分科会 松本の歴史・文化を次世代に伝えていくために
- 第2分科会 住民で考える! 元気な田舎のつくりかた
- 第3分科会 ボランティアの本質を深めよう  
～自分のため? 人のため? このもやもや感は一切何だ!??～
- 第4分科会 SDGsって何? ~身近でひとりひとりにできるSDGsを考えよう~
- 第5分科会 誰もが共に学び合う地域  
～障がいを知り、地域で学び合う場づくりを考えよう~

- 第6分科会 もっといい話し合いしてみませんか?
- 第7分科会 理想の交通って...? in松本
- 第8分科会 町内公民館の可能性を考えよう!  
～お互いに支え合う身近なコミュニティを目指して～
- 第9分科会 観光を活かしたまちづくりって?
- 第10分科会 平和な社会って何だろう 平和な社会を創るためにできる事は?
- 第11分科会 公民館が、住民の自由な学習や活動の拠り所となるために

#### ④まとめの会

各分科会における気づきや学びを全体で共有し、地域の未来をつくるために何ができるのかを考えます。

#### ⑤市民活動商店街 (Mウイング2階)

地域づくりや市民活動を行っている団体が、それぞれの活動や思いを市民の皆さんに知ってもらい、地域と市民活動団体の協働のきっかけづくりとなるようブースを設けます。

### 【参加申込方法】

2月6日(木)までに、必須事項(氏名/住所/電話番号/参加を希望する分科会番号を第2希望まで/託児の有無/手続通訳及び要約筆記の要否/車椅子利用の有無)を最寄りの地区公民館、または集会事務局(中央公民館)へお申し込みください。

### 【事務局】

松本市教育委員会 生涯学習課・中央公民館(Mウイング2階)  
〒390-0811 松本市中央1丁目18番1号 電話 0263-32-1132 / FAX 0263-37-1153  
E-mail:gakushu@city.matsumoto.lg.jp



ド口臭い意見も出ました、館報研修会

### 公民館報研修会開催

12月8日なんなん広場で、飯綱町公民館報編集委員会の皆さん6人を迎えて、約30名で松本市公民館報研修会が行われました。

飯綱町公民館報編集委員長の高橋弘之氏から「公民館的視点にこだわる」と題し話題提供が行われ、続いてグループに分かれて公民館報だからこそできる情報発信「地域を越えて編集委員同士で話し合おう!」をテーマに話し合いました。

まとめでは、編集委員のなり手が少ない、記事がマンネリ化しやすい、など課題が出される一方、地域の方との交流が楽しい、という意見も出され、実のある研修会でした。

### おこひる

子どものころ食べた甘柿を思い出した。その甘柿は木で毎年たくさんの実をつけたが、下枝が無いので、私しか登れなかった。登り方は決まっています、それ以外では「猿も木から落ちる」ことになった▼高い枝先の柿がゴマが入って一番おいしく、てっぺん近くの高い枝に腰かけて、猿のようにかぶりついて食べた。あの柿のおいしさは、周りの景色と共に一生忘れられない▼この甘柿の木の隣に、一度も登った事のないハチヤ柿の太木があった「ガツタ坊主」の血が騒ぎ挑戦したが、折れないと思つて足場になっていた大枝が折れ、あつという間に3mくらい滑り落ちて不名誉な擦り傷を負う羽目になった▼近所には小柿の木もたくさんあり、黒く小さく甘い実を鳥たちと先を争って食べ、種飛ばしもしました▼今の時期の写真展では、雪の帽子を被った柿の写真を見かけるが、懐かしく涙が出てしまう。今年もひとつ食べれば堪能する熟柿や、粉の吹いた干し柿をコタツで味わう季節になった。



# 歴史探訪 探ろう松本15

## 河岸段丘に味な町 波田地区

水はけの良い土壌ときれいで豊富な水が、特産のスイカやりんごなどの農産物を生み、豊かな自然と多くの歴史遺産が残されている地区です。

### 地区の概要

波田地区は松本の西部で、梓川右岸に広がる河岸段丘と扇状地で知られる地区です。集落や耕作地があるのは地区全体の2割程度で、あとの8割は山間地域です。

町会は1区、27区に分けられており、人口は毎年わずかですが増え続けています。令和元年12月現在、15680人、6208世帯となっています。

### 歴史と文化

明治7年、上波多村、下波多村、三溝村が合併し「波多村」が誕生しました。しかし水道の敷設問題などで混乱した時代を経て、後に村の平和と水田の豊かさを願って、昭和8年に「波田村」と改名されました。更に昭和48年に「波田町」となり、平成22年に松本市と合併し、現在に至っています。

### 公民館活動



普段は非公開の田村麻呂像

田が広がり、今でも多くの農作物に使われています。

文化活動が盛んな波田地区では、約130のサークルや団体が日々活動をしています。



波田アルプス太鼓の演奏

住みやすい地域を目指し、これからは、さらにもっといきていきます。

### これからの波田

波田町の時に町歌として制定された「大いなる波田」という歌があり、その冒頭に「こは日本のまほろばのまち」というフレーズがあります。四季折々に美しく彩られる豊かな自然と長い歴史に育まれ、町歌のように皆が幸せで、

### わがまち自慢(安原地区)

### 600人で作った音楽会

### あさば野実りの音楽フェスタ

令和元年9月21日(土)



本番直前! セッティング完了



たくさんの入場者と出演者

第2回「あさば野実りの音楽フェスタ」が旭町小学校体育館を会場に開催されました。出演者は合計230人、安原地区に所在する学校(小学校2校・中学校2校・高校・大学)から今回は7組が出演しました。踊って歌う姿は力強く、無伴奏の合唱は清らかに、またジャズやアニメに演歌の吹奏楽と、バラエティに富んだ共演です。320人の来場者はよく知るメロディにほほえみ、ハーモニーに感心し、リズムに揺れました。実行委員はまちづくり協議会を中心にしたメンバーが計画から役割を担います。今回は学校の先生や小学生と学生ボランティアが新たに参加し、総勢51人、幅広い世代が揃いました。会場作りにも関わらず、参加して楽しく、終えてほっとして「また来年も参加したい」と思ってしまう音楽会です。

### 地産地消のかんたんレシピ

### プラス1品困ったときに『じゃがいものカリカリチーズ焼き』簡単おつまみ!!

材料: じゃがいも、片栗粉、パン粉、塩、バター、とろけるチーズ

1. じゃがいもは細めの千切りにして、水にはさらさない
2. ボールに1と、片栗粉、パン粉、チーズ、塩を加えて混ぜ合わせる
3. バターを溶かしたフライパンで押さえつけながら片面を焼く
4. 焦げ目が付いたらひっくり返して、カリカリに焼き上げる

